



宮寺小だより

かしこく なかよく たくましく

令和7年度 第10号

2月4日 児童数216名

入間市立宮寺小学校

入間市宮寺594-1 電話2934-2014



きれいな学校 ～講演会で学ぶ スマホ時代の子育て～

宮寺小学校 校長 塩沢 栄一

2月になりました。先週末の土曜参観日は、寒い中多くの方にご来校いただき、子供たちのがんばり、先生方のがんばりをたくさん見ていただきました。子供たちをたくさんほめていただいたと思います。ありがとうございました。公開後の講演会にも多くの方に参加していただき、学校としてできること、家庭としてできることを一緒に学ぶことができましたね。よい時間となりました。あらためて確認をさせていただきます。

昨年末より「宮寺っ子チャレンジ」に取り組んでいます。子供たちを育てていくにあたり、学校でがんばること、家庭でがんばっていただきたいことを明確にして進めていく。その中で、家庭にお願いしている「睡眠時間」「朝食摂取」「家庭学習」「SNSの使用」。これまでの取り組みで、ゲームやスマホ・タブレットの使用時間の制限が難しいといっ



都稲荷神社で豆まきを
楽しんだ子供たち

た面が見られますので、埼玉県ネットアドバイザー笠松直美先生に講演を依頼しました。子供たちにも授業をしていただいたことがあります。常に新しい情報を教えていただけます。宮寺っ子チャレンジ」をほめていただき、SNS・睡眠・学習のバランスについてお話していただきました。

○夜遅くまで、友達との SNS やゲームに夢中で、睡眠時間の減少がみられる。

○疲労感の蓄積、昼間の眠気が問題になり記憶力の低下も起きる。

⇒小学生では、夜9時30分に寝て朝6時30分に起きる生活リズムにして、9時間の睡眠時間を確保するとよいでしょう。

○SNSの使用、家庭学習、睡眠時間のバランスを大切に。

⇒SNS使用1時間未満、家庭学習1時間以上、睡眠時間8時間以上で学力の向上につながります。

ぜひ、「宮寺っ子チャレンジ」の学年ごとの取り組みに向け、学校・家庭で連携し、子供たちを育てていきましょう。

校長の学び「今月の読書」



ここがちょっとした二人の違いでございまして、このちょっとした違いが、たとえば稽古の仕方、役柄に対する理解、果ては舞台での他の役者たちとの間合いの取り方などで細かな差を生じさせまして、同じ型で同じ役をやったとしても、そこに立ち現れる生身の人間の姿が全くと言っていいほど違って見える所以となるのでございます。

「国宝(上)青春編」 吉田 修一

映画を見て、よりくわしく学びたいと思って読みました。共に学び合うなかまであっても、個々に、どこを大切にしたい、何をのぼしたいなどと思いながら努力する。わたしたちの仕事にもありがちです。自分の学びを大切にします。